

令和 2 年 12 月 16 日
株式会社日本政策金融公庫
名古屋中支店
国民生活事業

三機関で連携してコロナ禍に立ち向かうスタートアップ企業を支援

～バーチャルシミュレータ開発のイクスアール株式会社へ「新型コロナ対策資本性劣後ローン」を実行～

- 株式会社日本政策金融公庫(略称：日本公庫)名古屋中支店国民生活事業は、三菱 UFJ 銀行、愛知県よろず支援拠点と連携して、イクスアール株式会社（本社：名古屋市中村区名駅 4 丁目 3-10 東海ビル 307、代表取締役：蟹江 真）に対し、新型コロナ対策資本性劣後ローンを適用し、融資を実行しました。
- イクスアール株式会社は平成 30 年 3 月に法人設立、VR の最先端技術である視覚・触覚に加え温覚等を駆使し、バーチャルシミュレータ事業、遠隔ロボティクス事業、映像コミュニケーション事業を展開するスタートアップ企業です。
- イクスアール株式会社の主力事業である産業用 VR トレーニングシステムは、非対面・非接触で場所の制約を受けない点に加え、複数人が同時にトレーニングを受けることが可能であることから、ウィズコロナ時代の教育システムとして大手企業が導入を開始し、今後も発展が期待されています。
- 今回、法人設立当初からその技術に注目し支援を行っている三菱 UFJ 銀行と、中小企業の経営課題解決を支援する愛知県よろず支援拠点が連携して事業計画の策定を支援、その事業計画に基づいて日本公庫が新型コロナ対策資本性劣後ローンによる支援を検討し、実行に至りました。
- 新型コロナ対策資本性劣後ローンは、新型コロナウイルス感染症により深刻な影響を受けている経済環境下において、関係機関の支援を受けて事業の発展・継続を図るスタートアップ企業や中小企業・零細事業者の財務体質強化のために資本性資金を供給することを通じて、資金調達を円滑化することを目的とした制度で、令和 2 年 8 月から制度の取扱いを開始しました。
- 日本公庫は、引き続き関係機関との連携を促進し、コロナ禍に立ち向かうスタートアップ企業や地域の中小企業・小規模事業者の事業の発展・継続を積極的に支援してまいります。

<融資先の概要>

企業名	イクスアール 株式会社	代表取締役	蟹江 真
住所	名古屋市中村区名駅 4 丁目 3-10 東海ビル 307	法人設立年月	2018 年 3 月
URL	https://www.exr.co.jp/	業種	受託開発ソフトウェア業
事業概要（当社 HP より）			
① バーチャルシミュレータ事業（VR の技術を活用した産業用トレーニングシステムの開発） ② 遠隔ロボティクス事業（xR 技術を応用した建築・医療分野の遠隔ロボットソフトウェアの開発） ③ 映像コミュニケーション事業（360 度映像や 3D 映像を産業・教育機関に活用。新たにバーチャル展示サービスを開始）			

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 名古屋中支店 国民生活事業 TEL:052-221-7248（担当：石黒、山田）